



成果報告

佐藤牧子・鈴木秀樹（東京学芸大学附属小金井小学校）

(3)特異な才能のある児童生徒に対する指導・支援に関する実証研究

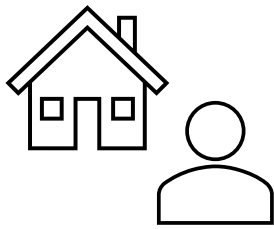
(研究領域1) 学校内での取組に関すること

- b 特異な才能のある児童生徒を含む全ての子供たちが互いに尊重される授業や学級経営の在り方など、多様性を包摂する学校教育環境の在り方
- c 児童生徒が普段過ごす教室や学校内の他の教室等、指導・支援に取り組むための多様な学びの場の設定や連携の在り方や、過ごしやすい居場所としての環境整備・人的サポート等の在り方
- d 特性等を把握するためのサポートを受けながら行う特異な才能のある児童生徒への指導・支援の在り方

(研究領域2) 学校と学校外との連携に関すること

- f 学習面・生活面にわたる学校と学校外との機関との連携による指導・支援の方法

1stプレイス
家庭

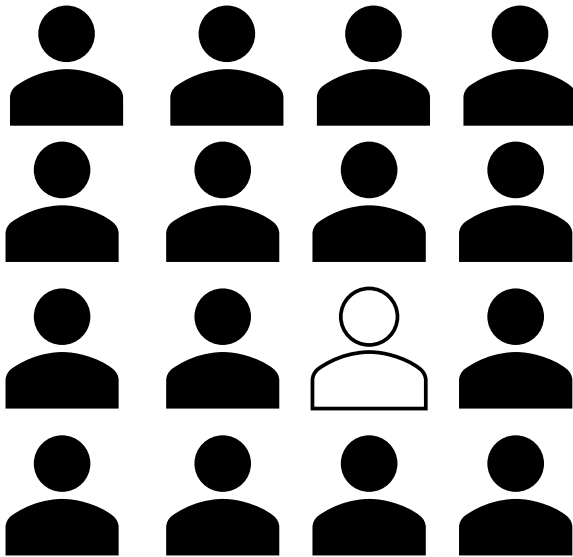


1stプレイス
家庭



2ndプレイス
学校・教室

生成AI



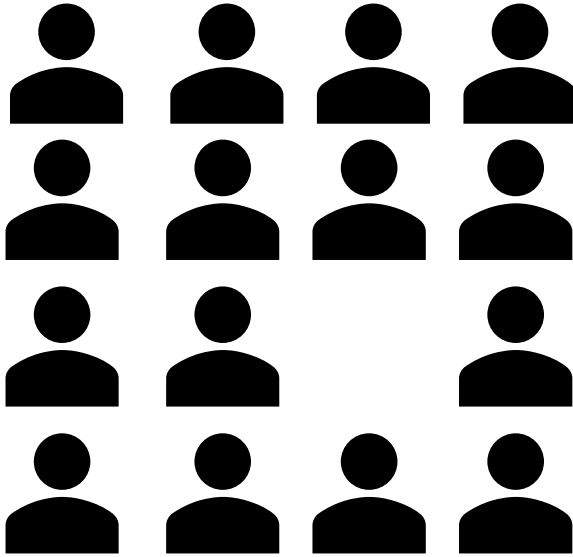
特定分野に特異な才能のある児童
が在籍する学級

1stプレイス
家庭

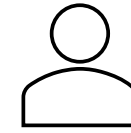


2ndプレイス
学校・教室

生成AI



特定分野に特異な才能のある児童
が在籍する学級

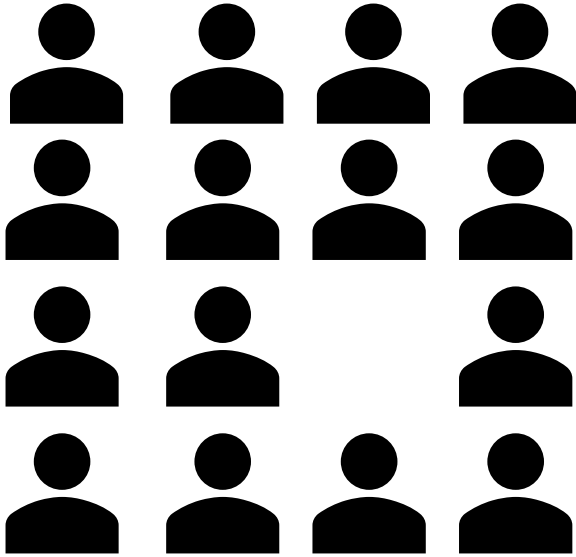


3rdプレイス
フリースクール等

1stプレイス
家庭



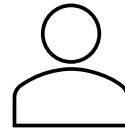
2ndプレイス
学校・教室



生成AI

特定分野に特異な才能のある児童
が在籍する学級

2.5プレイス
保健室



3rdプレイス
フリースクール等



オンラインで授業
に参加



特別活動（栽培等）



好きを見つける
イベント



特別な科学実験

(1) 2.5プレイスとしての保健室の価値

学びの 入り口を 変える

いつ

同期・非同期、登校時間

どこで

学校（教室以外）、自宅、適応指導教室、
フリースクール

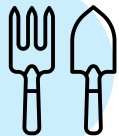
だれと

先生、学習支援員（学生）、オンライン教材、

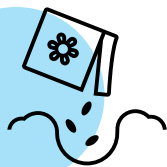
何を
学ぶ？

興味関心のあることから始める

令和6年度 個別支援の活動 -学びの入り口を探して-



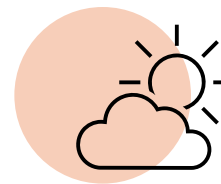
4月～畑づくり



5月：野菜作り
AIで個別相談



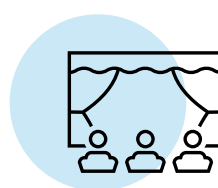
6月～3Dプリンター、
プログラミングコンテ
スト応募



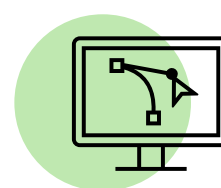
7月（保健室引っ越し）
オンライン学習



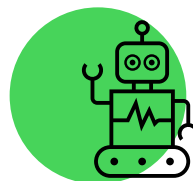
9月：四尾連湖
保護者交流会



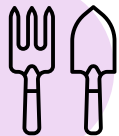
10月：美術館鑑賞



11月～研究室訪問
AIで学習



12月：体育館で大実験
AIロボットと学習



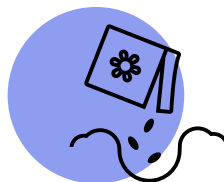
さつまいも栽培の調べ学習



干し芋ができるまで



畑づくり



種まき



水やり・苗返し



干し芋づくり



熟成



草むしり・収穫



完成

まとめ

01

みんな0スタートできる活動：みんなと学べる

02

自分だけのスタート：みんなとは違うけれど、学べる

03

いつ、どこで、何を誰と学ぶか？
選択できる環境調整

04

前例に囚われない柔軟な発想と
チャレンジ

(1) 2.5プレイスとしての保健室の価値

(2) 特定分野に特異な才能のある児童も学びに向かえる授業の開発

個人

「大造じいさんとガン」の魅力について考えを広げる



グループ

書いた文章を読んで発表し合う

よくわからないところを質問

魅力を伝える文章になっているか評価し合う

まとめて

ゼロから自分で書く

「書いて答えるAI」の助けを借りて書く

「選んで答えるAI」の助けを借りて書く

個人

「大造じいさんとガン」の魅力を伝える文章を書く



「大造じいさんとガン」の魅力

(1) 2.5プレイスとしての保健室の価値

(2) 特定分野に特異な才能のある児童も学びに向かえる授業の開発

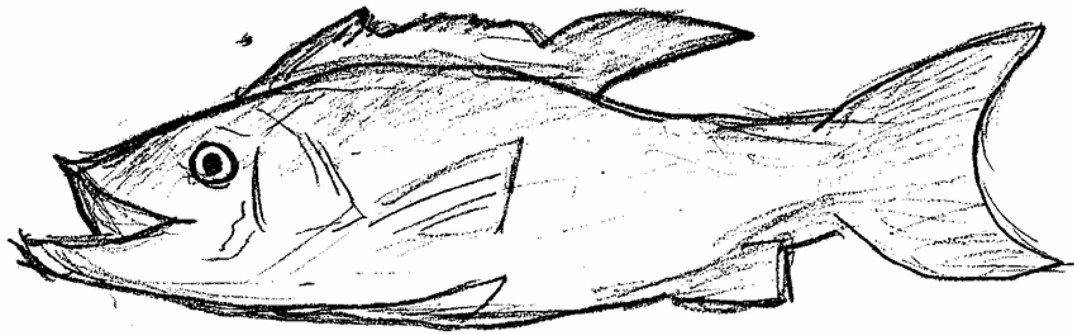
(3) 外部機関との連携が学校に新たな可能性をもたらす

田中 一村の絵

実物を見てかいているから、伊せえびの足の毛や、はてんもようなどが細くえがかれている。

色いろなしてんから見てかいている。

色を何色も まぜて 一つの **色** にしている。



もようが
ほんものほく
かかっている。

さすが、
じつごつをみて
かいただけあるとおもう。



東京都美術館「田中一村展」での
Likes & Arts参加者のノートから

(1) 2.5プレイスとしての保健室の価値

(2) 特定分野に特異な才能のある児童も学びに向かえる授業の開発

(3) 外部機関との連携が学校に新たな可能性をもたらす

学校の事情

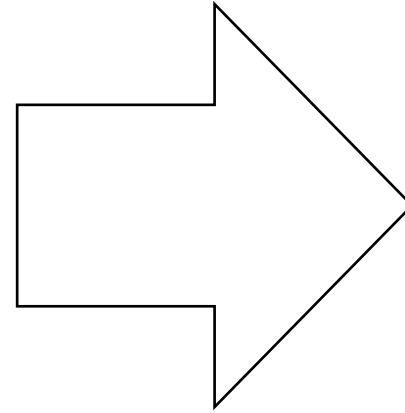
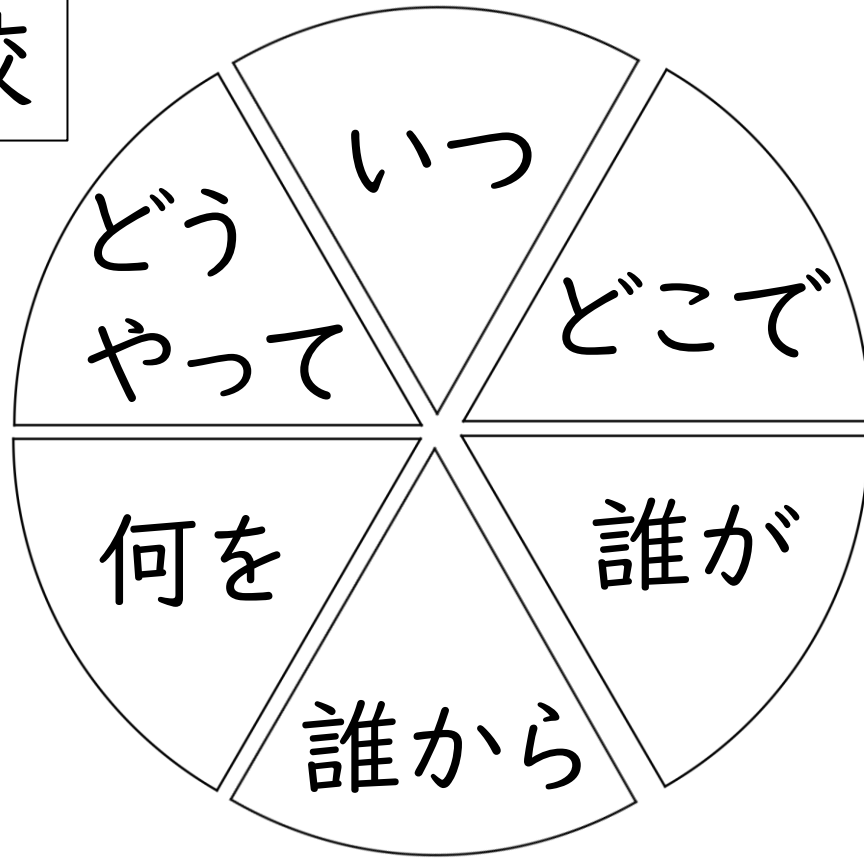
- 前と同じようにやらせよう
- 集団に適応させよう
- みんなと同じようにやらせよう
- 決められた課程を学ばせよう

Unlock

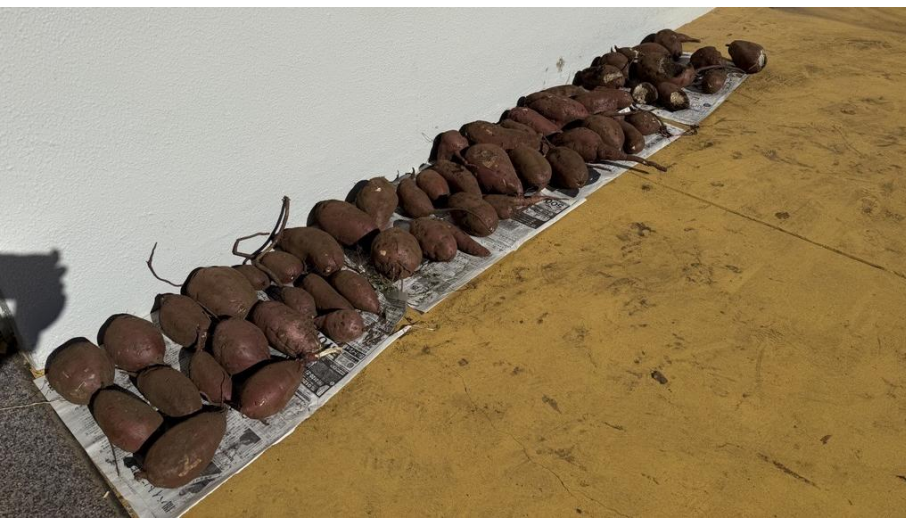
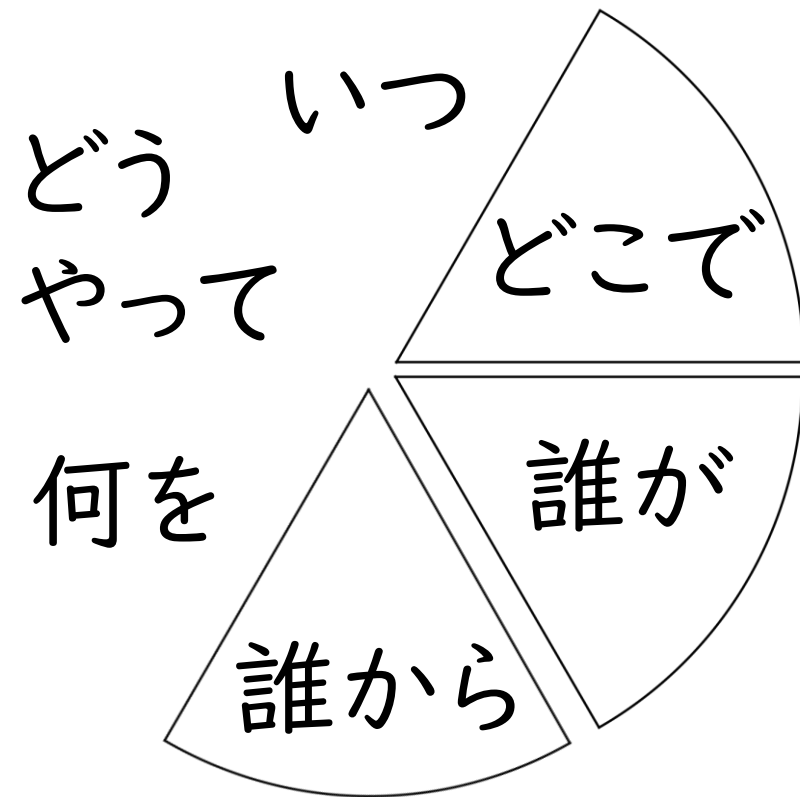
私は『学校』を、特定の年齢層を対象として、履修を義務づけられたカリキュラムへのフルタイムの出席を要求する、教師に関連のある過程と定義する。

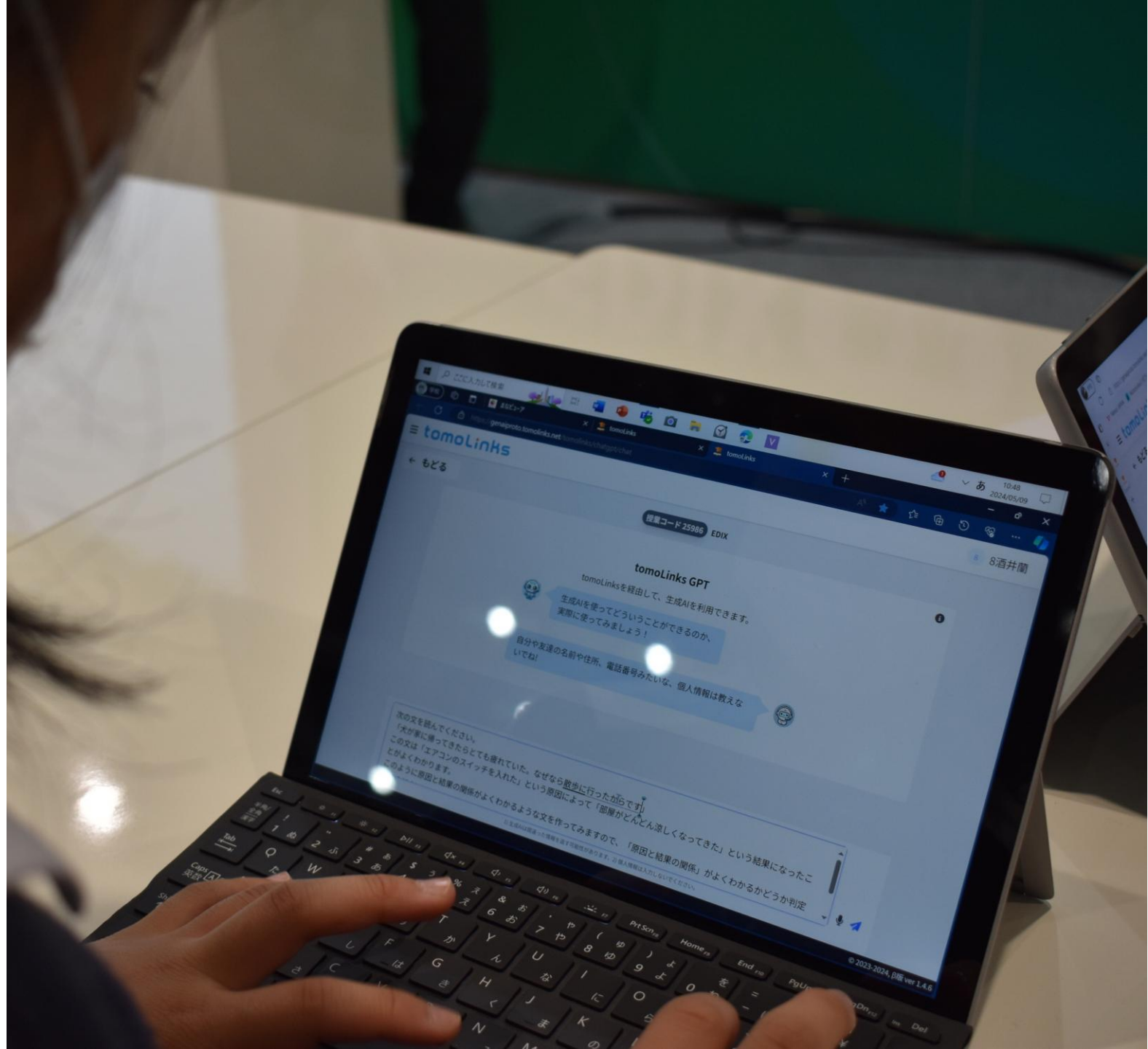
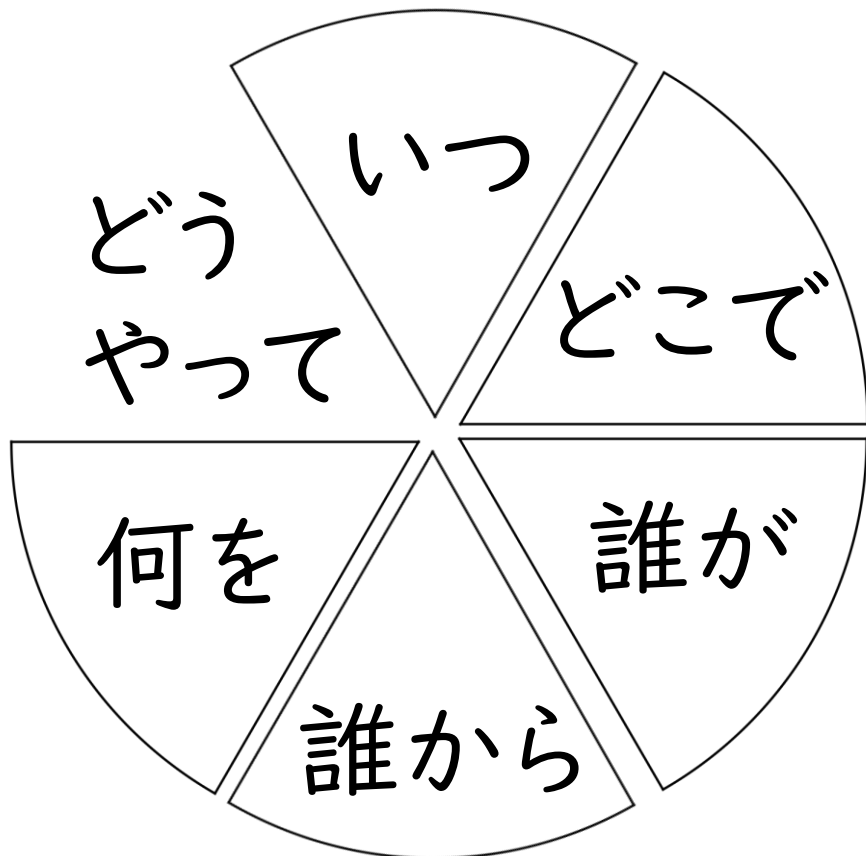
「脱学校の社会」イヴァン・イリッチ（東洋・小澤周三訳）東京創元社 1977

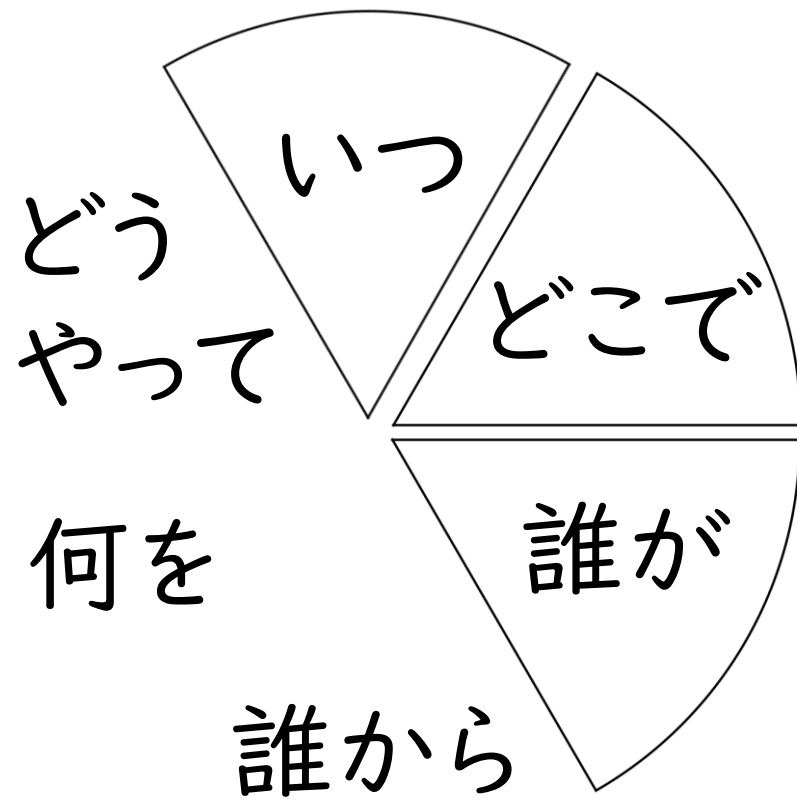
学校

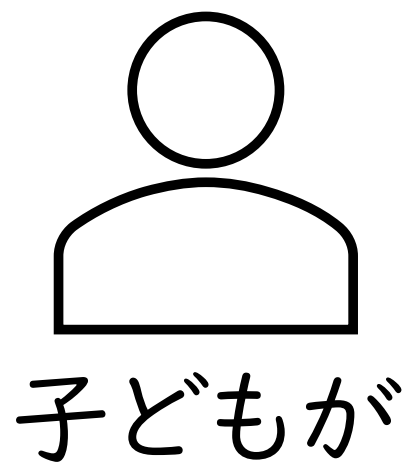
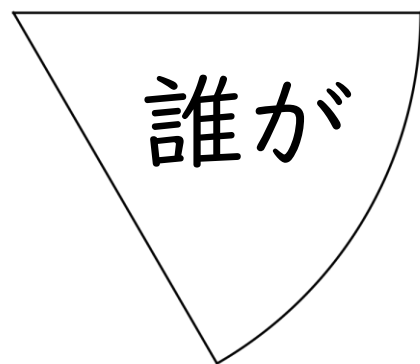


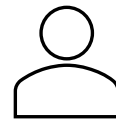
Unlockしたら？







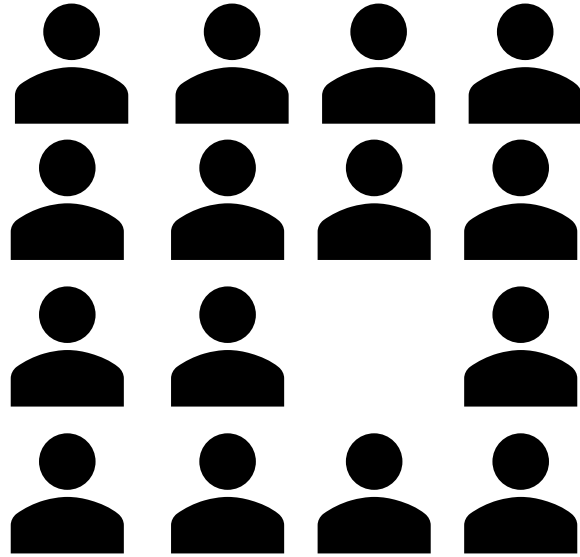




1stプレイス
家庭



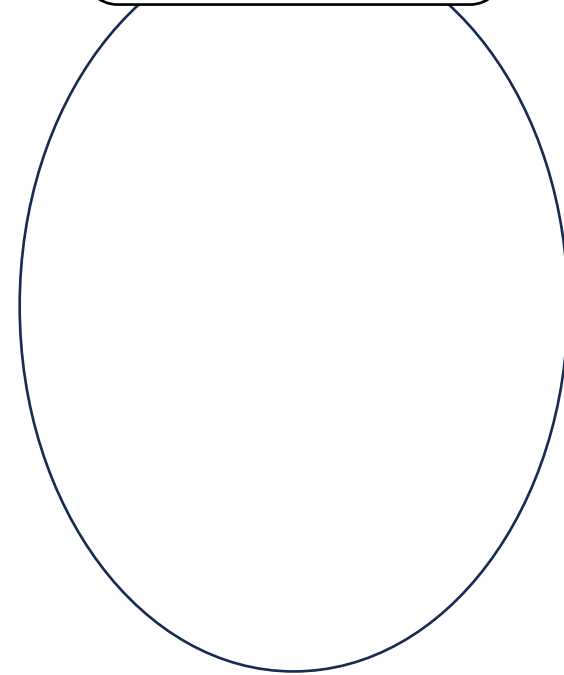
2ndプレイス
学校・教室



生成AI

特定分野に特異な才能のある児童
が在籍する学級

2.5プレイス
保健室



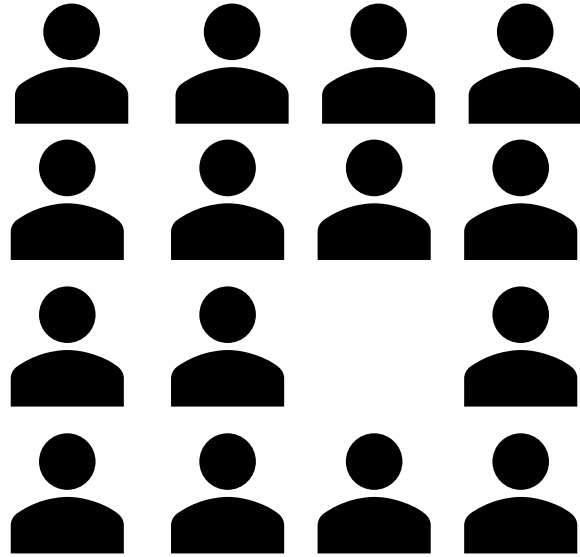
3rdプレイス
フリースクール等

全てUnlockしないと無理なら・・・

1stプレイス
家庭



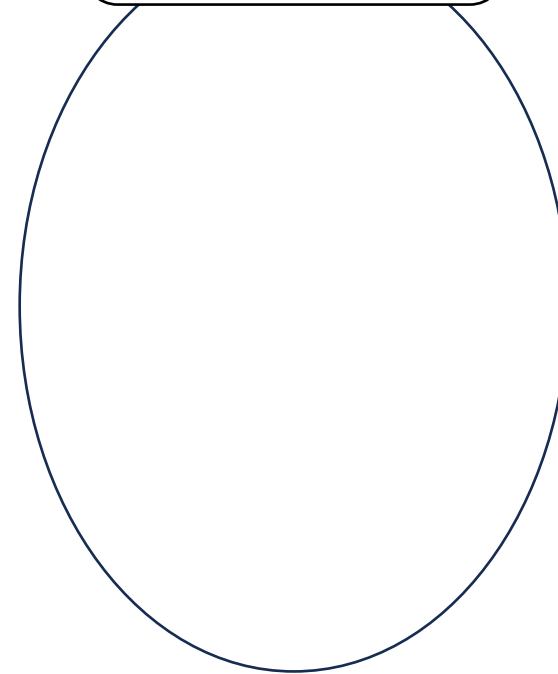
2ndプレイス
学校・教室



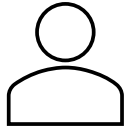
生成AI

特定分野に特異な才能のある児童
が在籍する学級

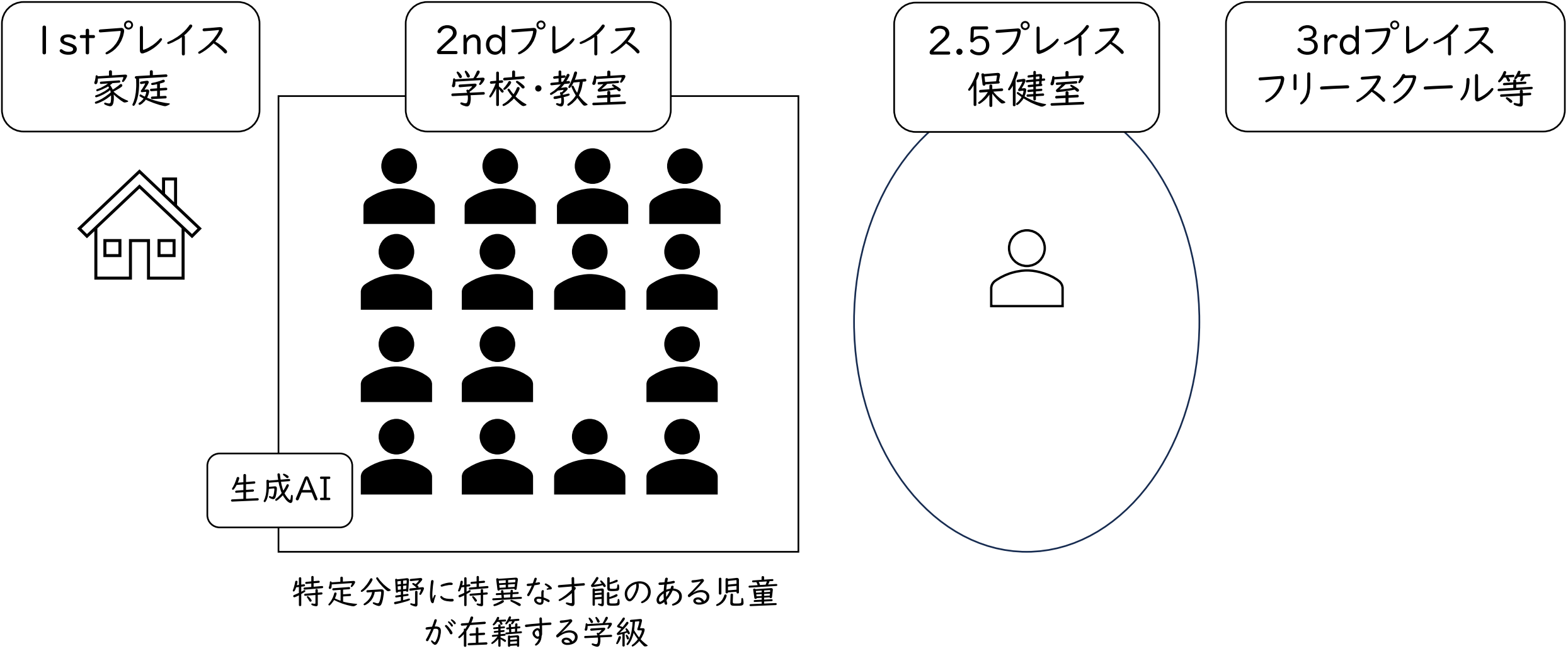
2.5プレイス
保健室



3rdプレイス
フリースクール等



何をUnlockすればいいか探すなら...

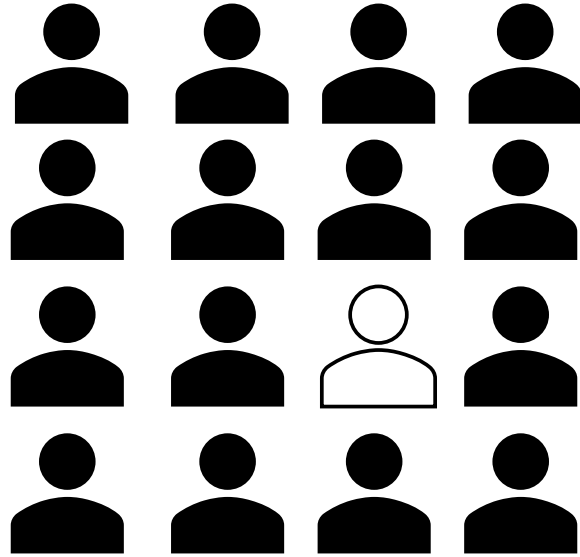


「これなら教室で学びたい」ということがあるなら・・・

1stプレイス
家庭

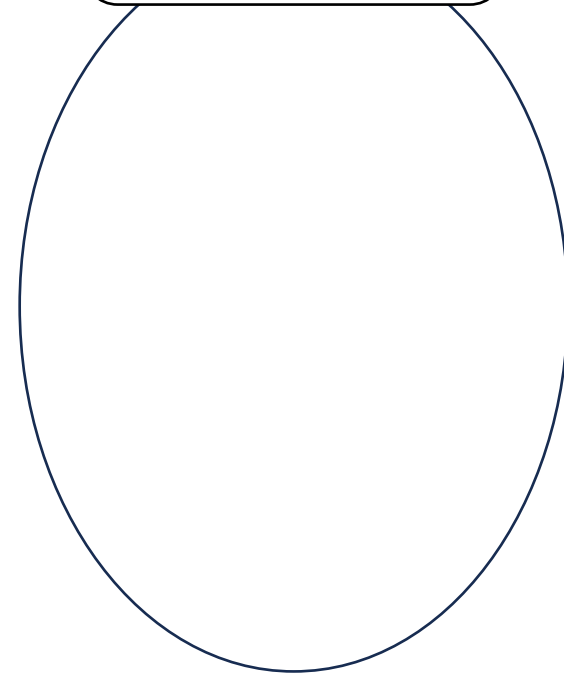


2ndプレイス
学校・教室



生成AI

2.5プレイス
保健室



3rdプレイス
フリースクール等

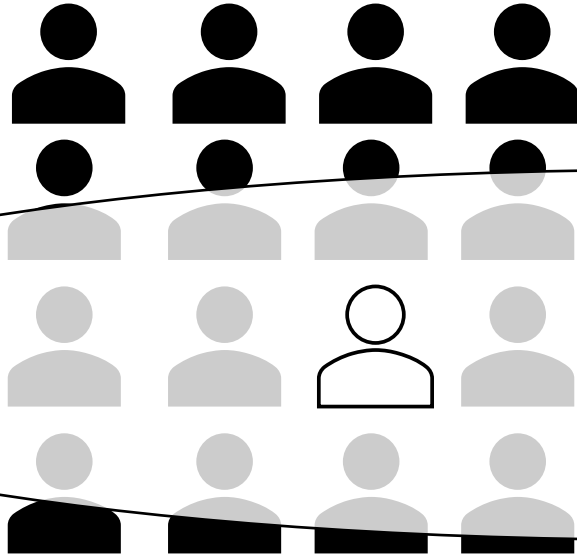
特定分野に特異な才能のある児童
が在籍する学級

課題① 多様な学びの場の連携が難しい

1stプレイス
家庭



2ndプレイス
学校・教室



生成AI

2.5プレイス
保健室

3rdプレイス
フリースクール等

メタバース空間

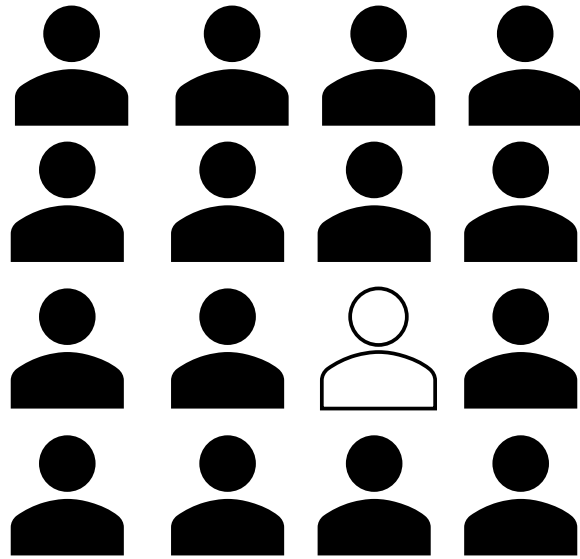
特定分野に特異な才能のある児童
が在籍する学級

課題② 医療機関との連携

1stプレイス
家庭



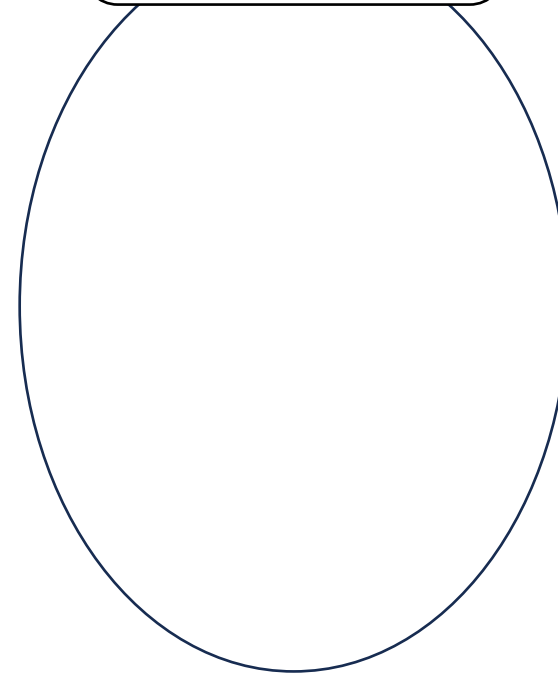
2ndプレイス
学校・教室



生成AI

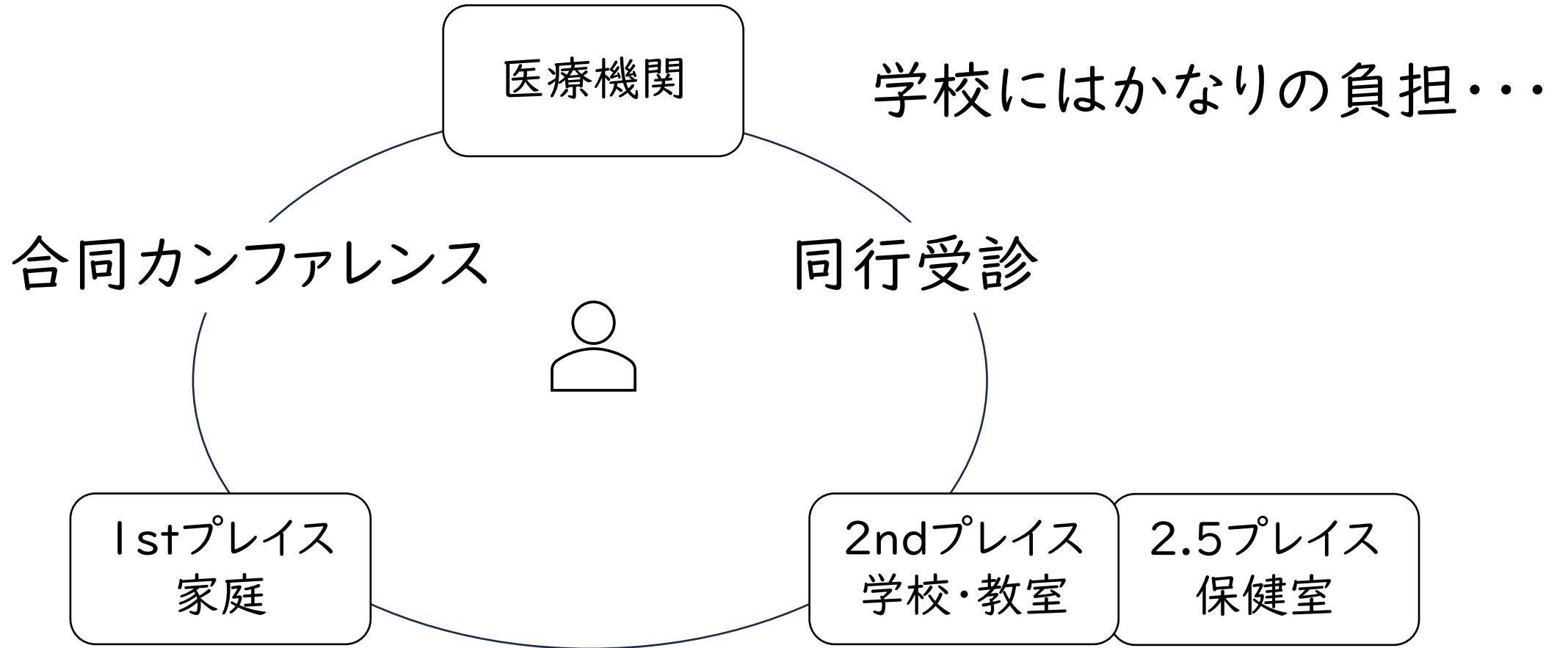
特定分野に特異な才能のある児童
が在籍する学級

2.5プレイス
保健室



3rdプレイス
フリースクール等

課題② 医療機関との連携



医療機関と、どう連携するか？